

平成21年度会費使途内訳表

(福) 精華町社会福祉協議会

納入いただきました会費は、下記内訳表のとおり有効に活用させていただきました。

局長用 (単位: 千円)

事業	金額	割合	説明
日常生活用具貸し出し事業	12	0.2%	地域住民に対して、無料で車いすの貸し出しを行いました。また町内小中学校の福祉体験学習においても必要な場合に車いすを貸し出しました。常時安全に貸し出しを行うことができるようにメンテナンス等を行いました。
ふれあいサポート事業	812	16.6%	住民相互のたすけあいシステムを基本とした会員制度を設け、諸事情により介護保険制度や公的福祉制度の利用が困難な方や少しの手助けがあれば自立した生活を送れる方などを対象として、地域住民による地域住民のためのサポート事業を実施しました。
サロン支援事業	71	1.5%	町内で活動している高齢者ふれあいサロンに対して、レクリエーション機器の貸し出しや看護師・音楽療法士を派遣し、子育てサークルに対してはレクリエーション機器の貸し出しを行いました。
ボランティア活動補助事業	163	3.3%	ボランティア活動中の万が一の事故に備えてボランティア保険に加入することを促進し、かつボランティア保険料の一部補助及びボランティア活動助成を行いました。
会員増強事業	129	2.6%	精華町内における地域福祉活動及びボランティア活動を推進するための貴重な財源を確保するために、各自治会長及び法人会員等に対して社協会費の納入依頼を行うとともに、一人でも多くの方に本会の活動を周知し、趣旨に賛同していただけるよう町内商業施設において、街頭啓発を実施しました。
災害ボランティアセンター	1,035	21.2%	災害発生時、災害救助などを行政が担うなかで、災害復旧におけるボランティアの活動は大きな力であり、不可欠な存在となっています。平成20年10月に設置した「精華町災害ボランティアセンター」の機能充実を図りました。災害に備えて、平常時から知識の補充を目的として災害ボランティア講座の開催、災害ボランティアの募集・登録を行いました。
小地域福祉委員会活動推進事業	1,050	21.5%	自治会ごとの小地域福祉活動の取り組みに関して、地区福祉推進委員を中心に小地域福祉委員会活動の取り組みを推進しています。現在10ヶ所の自治会が活動に取り組みまれており、活動にかかる費用の助成を行いました。
一人暮らし高齢者等支援事業	111	2.3%	一人暮らし高齢者の安否確認を目的として、ボランティアによる電話での安否確認を行うテレフォンサービス事業を行いました。直接自宅を訪問する友愛訪問(平成21年9月実施・平成22年3月予定)のほか、平成21年12月8日・9日に一人暮らし高齢者等会食交流会を実施しました。
親子ふれあい推進事業・福祉啓発映画会	274	5.6%	地域の住民に対して、社協の取り組みを啓発し社協の認知度を高めることを目的として、平成21年8月30日(日)「せいか社協のひろば」を開催しました。親子で楽しむことができるように「科学マジックショー」「工作教室」「リズム体操」の開催及び福祉にテーマをあてた映画「能登の花ヨメ」を上映し、住民の皆さんに『福祉』を考えていただける機会を設けました。
弁護士による無料法律相談事業	361	7.4%	地域の住民に対して、無料で専門家による相談を受けることができる場を提供することを目的に、毎月第2水曜日に弁護士による無料法律相談を行いました。
広報啓発事業	870	17.8%	福祉制度や町内の福祉活動を啓発することを目的に年4回「せいか社協だより」を発行するほか、ホームページにより住民のみなさんへ福祉情報の発信を行いました。
合計	4,888	100.0%	